**大雪　森のガーデン**

**北海道の雪深いカントリーガーデン**

「大雪 森のガーデン」は、 北海道の雪国の深くにあります。大雪山系のふもとにあるこの丘の中腹に位置し、テーマのあるガーデンが集まっています。クラフトワークショップ、「遊びの森」と呼ばれる子ども用エリア、そして広大なアウトドアの空間など、アウトドアと体験型のアクティビティが提供されています。レストラン「フラテッロ・ディ・ミクニ」は世界的に名が知られた三國清三オーナーシェフが経営し、北海道の食材を用いたイタリア料理を提供しています（要予約）。

この地域では、春、夏、秋はわずか7カ月しか続きません。ガーデンは短くなった季節を反映します。春と夏は遅く始まりますが、秋は盛夏と重なり、夏の花がまだ満開で、葉が色づき始めます。

このガーデンを保存する取り組みは懸命にずっと続いています。例えば、ガーデナーは、植物の根を温暖な天候から守るため、分厚い葉っぱの覆いを使います。3メートルの高さまで成長するブラジル産のグンネラ・マニカタさえ高山植物と一緒に育成します。

この雪深いカントリーガーデン全体で、ピクニックテーブル、ベンチ、パラソル、広々とした芝生、木のデッキが散らばっています。「森のリビング」エリアには、石窯、バー、大きな木のデッキのあるアウトドアキッチンがあり、家族での使用に予約できます。 大雪 森のガーデンは4月末から10月中旬まで毎日、日中にオープンしています。